JFA 第 22 回全日本女子フットサル選手権大会　実施要項

1. 名　　称

   JFA 第 22 回全日本女子フットサル選手権大会

2. 主　　催

   公益財団法人愛知県サッカー協会

3. 主　　管

   公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会

4. 協　　賛

   株式会社モルテン

   日　　程

   <開催日>2025 年 10 月 25 日（土）

   <会　場> オーシャンズフィールド

5. 参加資格

   (1) フットサルチームの場合

   ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル 1 種」、「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
   本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 1 種」チームは、「フットサル 2 種」「フットサル 3 種」、とし、「フットサル 1 種」の選手は適用対象外となる。「フットサル 2 種」チームは、「フットサル 3 種」のみとし、「フットサル 2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

   ② 前項のチームに所属する 2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

   ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

   (2) サッカーチームの場合

   ① 本協会に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
   本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

   ② 前項のチームに所属する 2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

   ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

   (3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

   (4) 選手は、全国大会において複数のチームで参加できない。

6. 参加チームとその数

8チーム

8チームに満たない場合、8チームを超えた場合、競技形式を変更する場合がある。

7. 大会形式

(1)1 次ラウンド

8チームを2チームの2グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位2チームが決勝ラウンドへ進出する。

(2)決勝ラウンド

4チームによるノックアウト方式で行う。3位決定戦を行わない。

8. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

タイムアウト（1分）終了が近づいていることを知らせる為に10秒前にブザーを鳴らす。選手交代は次のタイムアウト終了ブザー後に交代する。

9. 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチ

1 次ラウンド、準決勝、決勝　大きさ：原則として、40m×20m とする。

(2) ボール

試合球：モルテン製　ヴァンタッジオ 4000 フットサル（F9A4000） 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

5 名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付け

ること。

(キ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の2 色については明確に異なる色とする。

(ケ)主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ)その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴:キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。

③ ビブス:交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

④ アームバンド:各チームには、識別できるアームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。アームバンドは、「captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語、文字も入れることができるが、単色でなければならない。

(6) 試合時間

24 分間(各 12 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 8 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法

順位は、、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 当該チーム内の対戦成績

② 当該チーム内の得失点差

③ 当該チーム内の総得点数

④ グループ内の総得失点差

⑤ グループ内の総得点数

⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告 1 回 1 ポイント

(イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント

(ウ) 退場 1 回 3 ポイント

(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

10. 懲　罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル・ビーチ部会長とする。

11. 参加申込

(1) 参加希望チームは、所定の大会登録票に必要事項、1 チームあたり 26 名（選手 20 名、役員 6 名）を上限として記入のうえ、大会事務局宛に、メールで送付すること。（kickoff が完了していない場合は大会登録票については申込締切日までに送付すること。）申込受付メールを返信しますので、返信メールが届かない場合は、受付されていない可能性がありますので、再度申し込みをお願いします。

(2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(3) 申込締切日：2025 年 10 月 11 日（土） 12:00

(4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

12. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

※顔社員は下記イメージの通り免許証等同等の規格とし、6カ月以内に撮影されたものとする。

13. 組み合わせ

参加申込締切後、本協会において抽選を行い決定する。

14. 参 加 料

※参加チーム数により変更の可能性があります。

(1)18，000円

※参加費は振込とする。

参加が確定したチームは 10/20 までに振込を実施すること。

振込先：三菱UFJ銀行　新瑞橋支店

普通　0046563　公益財団法人愛知県サッカー協会

15. 表　　彰

(1) 優勝、準優勝を表彰する。

(2) 優勝・準優勝の2チームが東海大会へ出場する。

2025年12月20日（土）・21日（日）

三重県／スポーツの杜鈴鹿体育館

(3) 東海大会上位1チームが全国大会へ出場する。

2026年2月21日（土）～23日（月）

北海道/ウインドヒルくしろスーパーアリーナ

16. マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。チーム代表者は必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングに出席しなければならない。

<マッチコーディネーションミーティング>

各試合の 60 分前に会場にて実施する。

ユニフォーム2着（FP・GKとも）、メンバー提出用紙、選手証、ビブスを持参すること。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険（損害賠償含む）に加入すること。

施設の損傷等についてはチームでの損害賠償対応となります。

18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

19. その他

(1) 参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、日本協会ホームページを参照すること。（http://www.jfa.jp/）実施要項に記載のない事項については、日本協会フットサル・ビーチ部会にて決定する。

(2) 試合開始予定時刻で選手が3人未満の場合は、当該チームは不戦敗とする。ただし、前試合が遅れている場合は「試合開始予定時刻」は「試合開始が可能になった時点」と読み替える。

(3) 試合開始前のチェックに間に合わない選手は、第 1 ピリオドの出場は認めない。ハーフタイムにチェックを受け、第2ピリオド出場を認める。第2ピリオド開始後に到着した場合は、試合への参加を認めない。

(4) 天変地異その他不可抗力により試合を欠場した場合は、その処置をフットサル委員会で協議し処理する。

(5) 会場内外の器物破損が発生した場合は、破損させたチームで全額を弁済することとする。

(6) オフィシャル（タイムキーパー・記録・ボールパーソン）は割り当てに従い、各チームで任務遂行する。その際の服装は、試合中の両チームのユニフォームと異なる色で、肩の隠れるシャツを着用し、靴下および靴を履くこと。ボールパーソンは1箇所1名で4箇所の椅子に座り、足を組まず、手でボールを保持する。

(7) 退場があった場合は、試合終了後、チーム代表者・該当選手への事情聴取があります。

(8) ユニフォーム（シャツ）の下に着用するアンダーシャツはユニフォームの袖と同色でなければならない。（左右の袖の色がことなる場合においても、それぞれの色と同色となるアンダーシャツを着用すること）

(9) 背番号など番号の変更のための貼番号は本大会内で許可するが、四辺（角ではなく辺）を固定し、試合中はがれないようにすること。また台紙の布の色はユニフォームの色と同じとし、番号も他のユニフォームと同じ色とする。が、判別しづらい場合は白の布に黒の番号も許可する。

(10) ピッチ内での飲水は水のとする。指定された場所でのみスポーツドリンクの飲水を可とする。

(11) ピッチ内でガム、アメを口に含んでの入場を一切禁止とする。

(12) 帽子、キャップ、サングラス等競技に関係なく不要な物のものの着用を禁止します。

(13) ピッチ内で唾を吐く行為は禁止します。

(14) ビブスのメーカー以外のスポンサー等の表示については制限ありません。ただし、会場により広告料を請求される場合はチーム対応とする。

(15) 着替えは更衣室にて着替えること。観客席で着替えないこと。

(16) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(17) 本実施要項に記載のない事項については、公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

(18) 大会本部、会場での氷の用意はできません。チームで用意をお願いします。

21. 大会事務局・問い合わせ先

（公財）愛知県サッカー協会フットサル委員会

小板　博章

koitah@nifty.com